



国土交通省東北地方整備局青森河川国道事務所
令和4年8月16日3時00分 発表

【防災情報】青森河川国道事務所 大雨による防災情報(第15報)

青森河川国道事務所では大雨のため**災害対策支部**を設置しております。

一般国道4号及び7号の道路パトロールを実施していましたが、**道路の安全が確認され、今後まとまった降雨が予想されないことから、8月16日2時40分に道路災害対策支部「注意体制」を解除しました。**

なお、河川災害対策支部「注意体制」および災害対策支援支部の「警戒体制」は継続しております。

今後の気象情報に注意をお願いします。

1. 青森河川国道事務所の体制

8月9日	14時40分	災害対策支援支部「警戒体制」設置（継続）
8月15日	19時50分	道路災害対策支部「注意体制」設置
8月15日	21時10分	河川災害対策支部「注意体制」設置（継続）
8月16日	2時40分	道路災害対策支部「注意体制」解除

2. 河川の水位情報

令和4年8月16日2時00分現在の水位情報は以下のとおりです。

水系名	河川名	観測所名	水位	水防団待機水位 ^{注1)} (レベル1)	氾濫注意水位 ^{注2)} (レベル2)	避難判断水位 ^{注3)} (レベル3)	氾濫危険水位 ^{注4)} (レベル4)
岩木川	岩木川	上岩木橋 (弘前市)	40.55m ↓ (レベル1)	40.40m	41.60m	42.60m	43.10m

注1)水防団待機水位：洪水において、水防団の出動に向けて待機する目安となる水位。

注2)氾濫注意水位：洪水による災害のおそれがあるとき、水防団出動の目安となる水位。

注3)避難判断水位：氾濫警戒情報が出されると市町村から避難指示等が発令される場合がある水位。

注4)氾濫危険水位：河川の改修状況及び過去の洪水による被害の状況等を勘案して定めた、洪水により氾濫の起こる恐れがある水位。洪水警報を発表する指標となる水位。

3. 支援対応状況

1) 災害対策現地情報連絡員（リエゾン）派遣

青森県庁 8月9日（火）～8月15日（月） 延べ20名派遣

8月16日 2名活動予定

中泊町役場 8月13日（土）～8月15日（月） 延べ6名派遣

8月16日 2名活動予定

※ リエゾンとは、災害時に的確かつ迅速な災害対応支援を実施するために、積極的な情報収集及び提供をするため、東北地方整備局職員を自治体の災害対策本部に対し職員を派遣するものである。

4. その他

洪水情報は、インターネット上でも見ることが出来ます。

「川の防災情報URL」 <http://www.river.go.jp/>

「青森河川国道事務所URL」 <http://www.thr.mlit.go.jp/aomori/>

「携帯版URL」 <http://keitai.thr.mlit.go.jp/aomori/>

〈発表記者会：青森県政記者会・建設関係専門紙〉

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 青森河川国道事務所

青森市中央三丁目20-38

TEL 017-734-4521（代表）

（道路）道路管理第一課長 相馬 和也（内線431）

（河川）副所長（河川） 金 真一郎（内線204）